

SDGs 達成に向けた宣言書

所在地 栃木県日光市清滝町 500 番地  
企業名 古河電気工業株式会社 日光事業所  
代表者 所長 大里 啓

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

古河電工グループは、古河電工グループ ビジョン 2030 (※) 達成に向け、ESG (環境・社会・ガバナンス) を基軸とした中長期的な企業価値 (財務的価値・社会的価値) 向上を目指す ESG 経営を Open, Agile, Innovative に推進しています。ビジョン 2030 は、当社グループに関連性の高い SDGs が示すグローバルな社会課題などを想定し、SDGs 達成年である 2030 年に当社グループのありたい姿を示したものです。ビジョン 2030 達成に向けた ESG 経営の推進によって、SDGs の達成にも貢献していきます。

(※) 古河電工グループは「地球環境を守り」「安全・安心・快適な生活を実現する」ため、情報/エネルギー/モビリティが融合した社会基盤を創る。

3 側面 主な分野 に○	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 <small>登録年月日：令和3年1月</small>	要件2の 関連する 番号
環境 社会 経済	全社温室効果ガス (GHG) 排出量削減目標達成に向けた再生可能エネルギーの使用	・全社 GHG 排出量 (スコープ 1+2) 26%以上削減 (2017 年度比 2030 年目標、SBT 認定取得)		12 13 19
環境 社会 経済	3R (リデュース、リユース、リサイクル) の推進	日光事業所内の、パレット、廃棄物等のリサイクル率の上昇 (現状 3%⇒2030 年 7%)		11 21
環境 社会 経済	古河電工グループ社会貢献基本方針に基づき「自然環境・地域社会との共生」を軸とした地域社会貢献活動	・和楽祭や社会科見学の開催など、地域との対話を持ち、当社の理解を深めていただくと同時に、地域へ貢献していく。		32 33

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、「SDGs 達成に向けた具体的な取組のチェックリスト」(様式第3号)に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の3側面の全てについて重点的な取組を記載してください。なお取組が複数の分野にまたがる場合は、それぞれの分野に「○」をしてください。

- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。
- ・要件2に記載した取組との関連性がある場合には、「要件2の関連する番号」に番号を記載ください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、年1回以上進捗管理を行い、状況を記載してください。